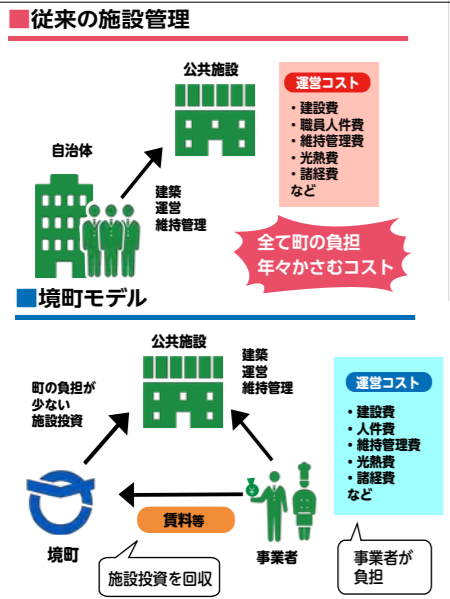


維持管理費ゼロの公共施設



境町モデルの確立

境町モデルここがポイント

施設運営を事業者へ委託し、運営コストは事業者が負担することで、これまで町の負担だった運営管理費は0円に！また、事業者から施設利用料をもらい受けることで、施設への投資を回収。町の負担を減らすだけでなく、「稼げる仕組み」を実現しました。

施設名	家賃等 町への収入 (令和3年度実績)
モンテネグロ会館	11万7,500円
S-startup	52万5,000円
S-study&heart	144万円
ざかいサンド	360万円
河岸の駅ざかい	204万円
8代葵カフェハワイ境店	500万円
道の駅ざかいレストラン茶蔵	360万円
FOOD TERRACE SAKAI	120万円
wo-29 Butchers	315万3,750円
スタンバイリーグざかい	120万円
PFI事業 (アイレットハウス)	1,080万円
雇用促進住宅	2,714万円
合計	R3年度は5,981万6,250円の収入が町に！



▲毎年広報ざかいで財政特集を実施

境町の財政再建

境町の財政状況は大ピンチ！？

平成25年度に境町は今後の財政予測を作り、このまま何もしないと最悪財政破綻する可能性がある事がわかりました。財政破綻すると全国最高の住民負担で、全国最低の行政サービスを受けなければならないことになってしまいます。そうならないために、これまでの7年間に境町が取り組んだ財政再建の状況を報告します。

平成25年度の境町の財政課題

貯金 7.1 億円
借金 171.9 億円
将来負担比率 184.1%

北関東 104 市町村中
ワースト 1 位

このまま何もしないと
最悪の場合財政破綻
しちゃうよ

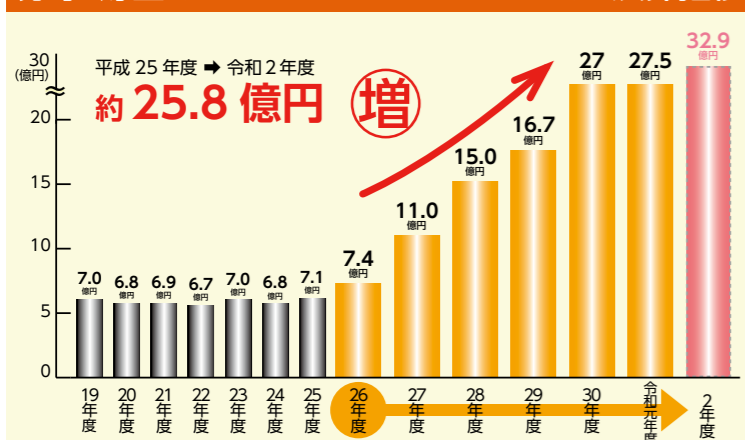
令和2年度の境町の財政状況

貯金 32.9 億円 **25.8 億円増**
借金 151.4 億円 **20.5 億円減**
将来負担比率 88.8% **95.3% 減**

改善してきているね！
これからも改善していくぞ！

北関東 104 市町村中
ワースト 1 位を
脱却

境町の貯金 (財政調整基金+ふるさと納税などの基金) の決算推移

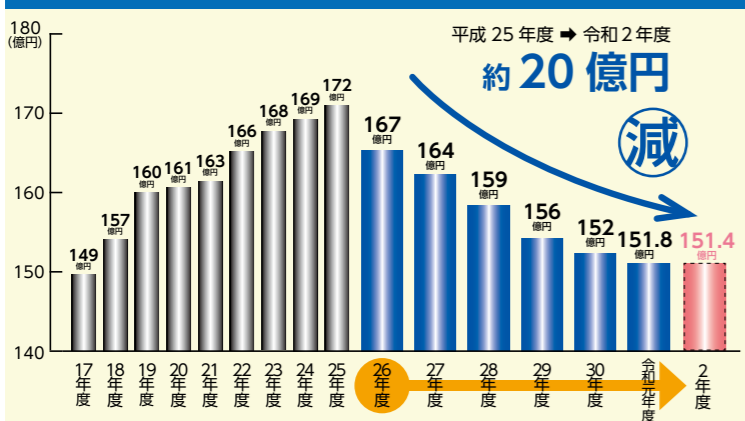


7年連続貯金増！借金減！

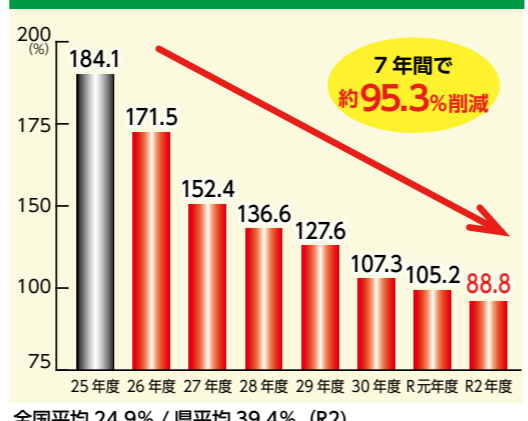
境町の未来は財政再建にかかっている！

7年連続で貯金を増額し、借金を減らすことができました。将来負担比率 (将来の借金の負担の割合) も減らすことができましたが、依然として県内で7番目という悪い順位なので、まだまだ改善が必要です。財政を再建することで、様々な事業を行うことができ、住み続けられる街づくりのためにお金を使うことができます。今後もより一層の財政改善に向けて取り組んでまいります。

境町の借金 (地方債残高) の決算推移



将来負担比率 [将来の借金] の決算推移



新たな財源の獲得・コスト感覚見直しで経費削減

- コスト感覚の見直し** (6割削減)
- パソコンの買替え内容見直し
パソコンの買替え (170台分) を当初の15万円/台から6万円/台の国産パソコンにし費用削減
 - 電力自由化を契機に電気代削減
契約を見直し1,500万円削減！
 - 公用車買替え時に中古車購入
新車2台分の予算で中古車6台購入 (約110万円/台※新車の1/3の費用)
 - エレベーター保守点検契約見直し
契約業者を見直し3割 (180万円/年) 費用削減

- 事業の見直しによる改善** (県内14位)
- 13年ぶりに水道事業が黒字化！
純損益 H27年度 180万円 → R2年度 4,189万円
 - 保育園の民営化で保育職員給与 UP
保育園の民営化と、補助金の有効活用で、町の負担を減らし、保育職員の給与 UP! 安心して働ける環境づくりを実現
 - 町税徴収率改善で徴収率 1% UP
 - 境町土地開発公社 借金全額解消
 - 食肉処理場跡地の清算

財源獲得

- 新たな財源の獲得** (R4.3.31時点)
- ふるさと納税 48億6,651万円 (R3) **茨城県1位 7年連続**
 - 企業版ふるさと納税 4億3,104万円 (R3)
 - 太陽光発電事業 2,318万円 (R2)
これまでの寄付総額 1億961万円
 - 補助金の獲得 15億8,000万円 (R2)
 - 企業誘致での固定資産税増収予定
- H26年度 約5,000万円 → 総額約 **54 億円** (108倍)
H26年度 ~ R2年度 (6年間)

民間の力の活用で改善

- 境町社会福祉協議会の運営体制の改革と一部サービスの民営化で町負担の補助金を削減
- 境町管理公社を廃止し、民間委託することで5割経費削減